

平成29年第1回嬉野市議会定例会

一般質問通告書

嬉野市議会

平成29年第1回嬉野市議会定例会一般質問通告書

発言 順番	議席 番号	質問者氏名	質 問 事 項 及 び 要 旨	頁番号
1	10	山口 政人	法定外公共物について	1
			街路灯の設置について	
2	5	森田 明彦	公共下水道について	2
			バリアフリー観光の推進について	
			地域防災計画について	
3	11	芦塚 典子	子どもの文化・スポーツクラブについて	3
			子どもの貧困について	
			行政区の陳情・要望への対応について	
4	9	山下 芳郎	市政及び財政計画について	5
			行政区の再編成について	
			あったかまつりについて	
			ドリームハンズ事業について	
			図書館の運営状況について	
5	7	山口 忠孝	地域振興（まちづくり）について	7
			消火栓や水利の位置情報の提供について	
			歴史民俗資料館の倉庫に保管されている資料について	
			次期学習指導要領改定案について	
6	3	川内 聖二	イノシシ等の捕獲処分について	8
			住宅地の道路について	
			納税通知書について	
7	6	辻 浩一	公共施設のUD化について	9
			有害鳥獣の最終処分の考え方について	
			水資源保護対策について	
8	12	大島 恒典	ジェネリック医薬品普及について	10
			太陽光発電「ソーラーパネル」の設置について	
			有害鳥獣駆除に関する問題について	

発言 順番	議席 番号	質問者氏名	質 問 事 項 及 び 要 旨	頁番号
9	8	田中 平一郎	五町田、火の口交差点の改良について	11
			高齢者の運転免許証返納について	
10	16	西村 信夫	働き方改革について	13
			ストレスチェック制度について	
11	14	田中 政司	九州新幹線西九州ルートについて	14
			日本型直接支払制度について	
			有害鳥獣対策について	
			茶業問題について	
12	4	増田 朝子	防災について	16
			「日本版DMO」の取り組みについて	
			イベントのあり方・取り組みについて	
13	13	梶原 睦也	結婚新生活支援事業について	17
			手話・筆談マークについて	
			ピロリ菌検査費用助成について	
			鳥獣被害対策実施隊について	
14	1	生田 健児	嬉野市社会文化会館リバティについて	18
			高齢者ドライバーの交通事故対策について	
			映画やアニメ、漫画の舞台をファンが訪れるいわゆる「聖地巡礼」について	
15	2	宮崎 良平	うれしの茶交流館について	19
			嬉野温泉駅周辺整備について	
			あったかまつり、デザインウィークについて	
16	17	山口 要	企画・情報全般にわたる諸問題について	20
			観光問題について	
			健康・福祉問題について	
			教育問題について	
一 質 日	般 問 程	3月6日	山口政人、森田明彦、芦塚典子、山下芳郎、山口忠孝	
		3月7日	川内聖二、辻浩一、大島恒典、田中平一郎、西村信夫	
		3月8日	田中政司、増田朝子、梶原睦也、生田健児、宮崎良平、山口要	

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 29 年 2 月 16 日

通告者(議席番号 10 番) 山口 政人

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	法定外公共物について	①法定外公共物の管理に関する条例に問題点はないか。 ②普通河川の管理で市の見解を伺う。
市長	街路灯の設置について	塩田川に架かっている袋橋等に街路灯の設置は出来ないか。

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成29年 2月16日

通告者(議席番号 5番)

森田明彦

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	公共下水道について	<ul style="list-style-type: none"> ① 総合計画後期基本計画による全体計画の内、進捗率を伺う。 ② 区域については見直し作業中とのことだったが、計画区域内で未布設地区の今後の布設計画を伺う。 ③ 計画区域内で布設が相当年数先になる地区に対する対応策は考慮されているか伺う。
市長	バリアフリー観光の推進について	<ul style="list-style-type: none"> ① 平成27年、28年にバリアフリースターセンターを利用された観光客の状況を伺う。 ② 「バリアフリースーリズム」の動きが全国的に広がってきた。同時に受け入れ態勢を整える地域が増えてきている。市場縮小の中、バリアフリー観光の今後の拡大のための計画等があるか伺う。
市長 教育長	地域防災計画について	<ul style="list-style-type: none"> ① 自主防災組織の育成状況を伺う。 ② ハザードマップの活用状況を伺う。 ③ 地域防災訓練の実施地区及び参加市民の割合における目標値の、現在の達成状況について伺う。 ④ 防災計画の中に福祉避難所設置についての記述がないが、計画の中にもうたうべきと思うが如何か。 ⑤ 教育委員会作成のパンフレット(28年2月作成)があるが、学校において防災対策についての学習、訓練の実施がなされているか伺う。

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成29年 2月16日

通告者(議席番号 11番)

芦塚 典子

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	子どもの文化・スポーツクラブについて	①市内の幼児・小中学校の児童生徒が参加する文化・スポーツクラブにはどのようなものがあるか。 ②各団体の参加人数及び指導者の数を伺う。 ③全国大会・九州大会出場者に対する支援はあるか伺う。 ④市内で、県大会や地区大会が主催される場合の支援はあるか伺う。 ⑤子ども囲碁クラブやバトントワーリングが全国大会や全日本選手権大会に出場しているが、どのような支援があるのか。 ⑥昨年、平成28年度佐賀県バトン協会総会が嬉野市で開催されている。佐賀バトントワーリングコンテストを当市で開催する企画はできないか。 ⑦当市では、平安時代の碁聖、寛蓮の記念ジュニア大会が開催され、子どもの囲碁が盛んである。囲碁のまちづくりを推進し、全国子ども囲碁大会や女流囲碁大会を開催できるよう支援することができないか。 ⑧子どもの文化・スポーツクラブの大会開催に補助ができないか。
市長 教育長	子どもの貧困について	①内閣府の調査によると、子どもの相対的貧困率は、ここ20年間で上昇傾向にあり、平成24(2012)年には16.3%となっている。当市の状況を伺う。 ②子どもがいる現役世帯の相対的貧困率は15.1%であり、そのうち大人が一人世帯の相対的貧困率は54.6%と、大人が2人以上いる世帯に比べて非常に高い水準になっている。当市の状況を伺う。 ③市の子どもの貧困実態把握等調査の結果を踏まえて、今後の対策はどのようにとられていくか。
市長	行政区の陳情・要望への対応について	①農林、建設新幹線課に対する塩田地区、嬉野地区の要望・陳情書の行政区からの件数を伺う。 ②担当課はどのように処理されているか。 ③未解決件数はどれくらいか。

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
		<p>④行政区の陳情に対する検討結果はどのようにされているか。</p> <p>⑤市内では各団体で交通事故防止の活動が行われているが、嬉野市の交通安全の担当課では、市内の事故件数の把握はどのようにされているか伺う。</p> <p>⑥以前、原町地区の交差点のカーブミラーについて、及び市役所塩田庁舎進入口の「停止禁止区分」についてお尋ねをしたが、その後の対応を伺う。</p>

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成29年2月20日

通告者(議席番号 9番)

山下芳郎

嬉野市議会議長 様

記

No.1

相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	市政及び財政計画について	<ul style="list-style-type: none"> ① 総合計画後期基本計画は次年度で終了するが、達成度の見込みと内容について伺う。 ② 市長のマニフェストの達成度見込みと内容は如何か。 ③ 今後の本市の運営状況の見通しと課題は何と考えるか。 ④ RESAS（地域経済分析システム）から見た嬉野市の将来像をどう見るか。またこのシステムの活用はしているのか。 ⑤ 財政状況資料集はどのように活用されているか。 ⑥ 当市の中期財政計画はどうなっているか。
市長	行政区の再編成について	<ul style="list-style-type: none"> ① 合併10年を経過したが、行政区の見直しが進まない原因は何か。 ② 第二次行財政改革大綱にある「行政嘱託員制度の見直し」の内容と今後について伺う。 ③ 現状での問題を伺う。
市長	あったかまつりについて	<ul style="list-style-type: none"> ① 今年のうれしのあったかまつり及びデザインウイークの内容は如何であったか。 ② 当事業の予算配分と事業運営について伺う。 ③ 宵の美術館（なまずの寝床）の集客を本通りへつなげることはできなかったのか。 ④ 市民へのボランティア参加呼びかけについてどのようにされたのか。 ⑤ 来年度へどうつなげていくのか。

相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	ドリームハンズ事業について	商工会主催の「ドリームハンズ事業」へ市から支援はできないか。
市長 教育長	図書館の運営状況について	① 現在の図書館の利用状況は如何か。改善すべき点について伺う。 ② 市立図書館運営委員会（仮称）の設置の検討は如何か。

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成29年2月20日

通告者(議席番号 7番)

山口忠孝

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	地域振興(まちづくり)について	①商店街(嬉野地区)の空き店舗の活用はどのような状況になっているか。 ②湯宿広場あたりに公共のトイレが必要ではないか。 ③これからの観光地は、「地元の人々にとって感幸地(かんこうち) 幸せを感じる地域ぐるみの取り組みが必要である」と山田桂一郎氏(観光カリスマ)は述べておられるが、どう思われるか。
市長	消火栓や水利の位置情報の提供について	火災現場で第一に重要なのは、どこに消火栓や水利があるかである。地元の消防団員は把握しているだろうが、他地区の団員には分かりづらい。9月議会一般質問の答弁で、消防水利の情報を地図上に落とす作業中ということだったが、その後の進捗状況について伺う。
教育長	歴史民俗資料館の倉庫に保管されている資料について	①資料の活用方法について伺う。これまでに公開されたことがあるのか。 ②伝建地区の建物を資料館として活用できないか。
教育長	次期学習指導要領改定案について	①小学校3年生から英語の授業が週1時間増えることになるが、当市ではどのような対応がなされるのか。 ②教育内容を増やし、教育現場に達成困難な目標を押しつけるだけなら、しわ寄せは子どもたちに向かうのではないかという心配があるが、考えを伺う。

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 29 年 2 月 21 日

通告者(議席番号 3 番)

川内 聖二

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	イノシシ等の捕獲処分について	<p>これまで問題視されている有害鳥獣は年々増加傾向で、特にイノシシによる農産物被害は増大し、農家の方々は苦慮されている。そこで今回、有害鳥獣対策並びに捕獲した鳥獣等の処分についていくつか伺う。</p> <p>①市としては有害鳥獣の捕獲は猟友会の方に委託されているが、これまで鹿島藤津地区有害鳥獣広域対策協議会等で、何らかの新しい捕獲方法についての対策を研究されているか伺う。</p> <p>②現行の有害鳥獣等の最終処分は、狩猟者が処分をされているが、捕獲数も増え処分に対し大変苦勞されている。市としては今後何らかの最終処分の対策について考えがあるか伺う。</p>
市長	住宅地の道路について	<p>市内には、分譲住宅地を購入し住居を設け数多くの方が定住されているが、住居までの生活道路が市道ではないということで多面的に困惑されている地域がある。そこでいくつか伺う。</p> <p>①これまで市内の分譲住宅で生活道路が市道に格付けされた道路はあるのか伺う。</p> <p>②住宅地で市道外の道路に対し行政としてどこまで対応が出来るのか伺う。</p>
市長	納税通知書について	<p>条例には「国民健康保険税は世帯主に課税する」とあり、納税通知書、納付書も世帯主名義でくるが、複数の国民健康保険資格者がいる世帯、2世代3世代が同居している世帯等がある。</p> <p>このような世帯に対し、個々の課税額の明細書を年度当初の納税通知書に同封できないか伺う。</p>

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 29年 2 月 21 日

通告者(議席番号 6番)

辻 浩 一

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨 (具体的に)
市長	公共施設のUD化について	<ul style="list-style-type: none"> ① 吉田公民館の利用状況を伺う。 ② 今後団塊の世代の高齢化が進み、健康寿命対策として公民館を利用した高齢者の対象事業が開催されることが見込まれる。利用者数が増加すると考えるが所感を伺う ③ 高齢者の利用において階段やトイレなどが阻害要因となつてはならないと思うがいかがか ④ 吉田公民館のUD化(階のレイアウト含め)について今後の展望はいかがか。
市長	有害鳥獣の最終処分の考え方について	<p>現在捕獲者による埋設処分となっているが、捕獲者が高齢になり掘削が困難になってきている。環境汚染も含め今後の考え方を伺う。</p>
市長	水資源保護対策について	<ul style="list-style-type: none"> ① 北海道を中心に現在外国資本による国土の取得が進んでおり、中には飲料水の水源となる土地も含まれる事案もある。今では全国的に日本人自ら販売交渉に臨むようになってきている。このような状況についてどう判断されるか伺う。

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 29 年 2 月 22 日

通告者(議席番号 12 番)

大島 恒典

嬉野市議会議員 様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨 (具体的に)
市長	ジェネリック医薬品普及について	<p>国においては、患者負担の軽減や医療保険財政の改善に資するものとして、平成27年の閣議決定において平成29年度に70%以上、平成30年から平成32年度末までのなるべく早い時期に80%以上とする新たな数量シェア目標が定められた。このことを受けて今後の市としての取り組みを伺う。</p> <p>① ジェネリック医薬品の当市の普及率及び県内の状況は把握されているのか。</p> <p>② 後期高齢医療者保険においてはジェネリック医薬品希望シールが配布されている。当市でも取り組む考えはないか。</p>
市長	太陽光発電「ソーラーパネル」の設置について	<p>パネルの設置については平たん地では問題ないと思われるが丘陵地や山間部の設置については土砂の流出や雨水の流れの変化による災害も危惧されるところであり、設置についてのガイドラインの策定も必要と感じる。このことについて所見を伺う。</p>
市長	有害鳥獣駆除に関する問題について	<p>現在有害鳥獣駆除後の処理については埋設処分がなされているが、猟友会の方の高齢化や埋設に対する労力の問題が指摘されており、今後の課題と考えるが市長の所見を伺う。</p>

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成29年2月22日

通告者 (議席番号 8番) 田中平一郎

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質疑の事項	質問の要旨
市長	五町田、火の口交差点の改良について	<p>五町田 火の口交差点は、変則交差点で学生の通学路でもあり、大変危険な交差点である。又、追突事故もたびたび発生している。地元の五町田区の皆さんはもとより、近隣周辺の地域住民の為にも一日でも早い改良が望まれる。</p> <p>昨年9月議会で一般質問をさせていただいたが、その後の進捗状況はどの様になっているのか、以下5点について伺う。</p> <p>① 昨年12月末に土木事務所との話し合いをされているが、その内容はどのようなものだったか。</p> <p>② 県(土木事務所)との話し合いの結果を地権者の方に説明に行かれたか。</p> <p>③ 説明の内容に対して、地権者の方はどう返答されたのか。</p> <p>④ 市としては、地権者に対して今後具体的にどの様に進めていこうと考えておられるのか。</p> <p>⑤ 話が順調に進んだとして、測量まで取り掛かるには、いつの時期なのか。加えて、予算付けは概略で結構なのでいつ頃になるのか。</p>

質問の相手	質疑の事項	質問の要旨
市長	高齢者の運転免許証返納について	<p>全国で高齢者の事故が多発している。保育園・小学校の子どもたち等の歩行者の列に車が突っ込む事故が多く見られ、社会的問題になっている。高齢になると瞬時の判断が鈍くなり、あらゆる事故が発生している。これらの事故を未然に防ぐ為に最近では、運転免許証を返納する高齢者が増えている。</p> <p>今後、高齢者が増える中で嬉野市としてはどのような支援をしていくのか、以下4点について伺う。</p> <p>① 高齢者による運転免許証返納者は、佐賀県で1,450人位おられるが、嬉野市においては何名程おられるのか伺う。</p> <p>② 高齢者の買い物、病院用事などに不便さがあると思うが、返納された方からの生の声を聞かれた事があるか。</p> <p>③ 本市でも、返納者への補助があるが、足りないのではないか。</p> <p>④ 今後は、更に高齢者が増加すると思われるが、今後の対策としてはどのように考えているのか。</p>

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 29 年 2 月 22 日

通告者(議席番号 16 番)

西 村 信 夫

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	働き方改革について	① 政府が重要課題の一つと位置づけた「働き方改革」について、本市職員、非常勤職員にどのような影響があるか、また本市の計画、取り組み等を具体的に伺う。 ② また総務省の有識者研究会は自治体で働く非正規公務員にも賞与（期末手当）を支給するよう検討すべきという報告書をまとめた。本市も処遇改善のための必要な措置を講じるべきではないか。 ③ 一般職非常勤職員の休暇制度の整備について、本市の取り組みを伺う。 ④ 佐賀県は県内自治体公務員給与の水準を示すラスパイレス指数を公表した。嬉野市は96.1で県内18位と依然として低いが、改善すべきではないか。
市長	ストレスチェック制度について	① 労働者の心理的な負担の程度を把握することを目的として、医師または保健師によるストレスチェックが義務付けられているが、本市の職員、非常勤職員への対応について伺う。 ② ストレスチェックで、高ストレスの方の対応はどのようにされているか伺う。

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 29年 2月 21日

通告者(議席番号 14番)

田中 政司

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨 (具体的に)
市長	九州新幹線西九州ルートについて	<p>九州新幹線西九州ルートにおいては、FGTの開発が大幅に遅れるなか、現在嬉野市の駅前周辺整備等の事業は着々と進んでいる。佐賀新聞によれば「1月27日には県議や市町長ら約30人が検証走行試験中の車両に乗り込み、新幹線から在来線への軌間変換や乗り心地などを確かめた」とある。</p> <p>市長も乗られており、その感想として「やはりフル規格にしてもらいたいと思った」とある。そこで、</p> <ol style="list-style-type: none"> ① FGTの試験走行車両に乗られた率直な感想と、その完成の可能性についてどう考えておられるのか。 ② 今年の夏前には、技術評価委員会が耐久走行試験に移るかどうかの判断をするとなっているが、耐久性や維持費等の問題でFGTの導入が断念ということになれば、嬉野市はその後どのような対応をとるのか。 ③ 武雄温泉から新鳥栖までを全線フル規格で整備した場合の市の財政負担はどうなるのか。
市長	日本型直接支払制度について	<p>日本型直接支払制度には、多面的機能支払・中山間地域等直接支払・環境保全型農業直接支払の大きく3つの制度がある。嬉野市での現在の取り組み状況と今後についての展望は。</p>
市長	有害鳥獣対策について	<p>全国的にシカやイノシシなどの有害鳥獣被害が増える中、その肉を有効に利用するジビエという言葉が頻りに聞くようになった。そのような中、その肉を解体するための「移動式解体車両」が開発されている。肉の利用を含め導入について検討できないか。</p>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 29 年 2 月 22 日

通告者(議席番号 4 番)

増田 朝子

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	防災について	1. 市民に防災意識を高めてもらうために、 ① 現在、防災に関する啓発はどのようにしているか。 ② 被災者（行政・民間）の方の被災時の話を市民が聞く機会を作れないか。 ③ 被災地に派遣されている市職員による市民へ向けての報告会はできないか。 2. 防災訓練について ① 「嬉野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」での「自主防災訓練を実施する地域コミュニティの促進の支援」とあるがどのように進められるのか。 3. 災害ボランティアセンターの役割についてどのような考えか伺う。 4. 防災士について ① 防災士についてどのような認識か伺う。 ② 防災士と地域住民の関わりをどのように考えているか。 5. 指定避難所について ① 指定避難所はすべて適正な場所か。 ② 避難所としての要件を十分に満たしているか。
市長	「日本版 DMO」の取り組みについて	① 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の中で日本版 DMO の確立に取り組むとあるが、進捗状況を伺う。 ② 市としての体制づくりはどのように考えているか。 ③ 商工業者や市民との連携をどのように進めていく予定か。

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	イベントのあり方・取り組みについて	① あったかまつり、デザインウィークが終わったが、イベントに対する市長の評価を伺う。 ② 今後のイベントへの市民の関わり方について伺う。 ③ このようなイベントにおける行政の役割と使命についてどのような考えか伺う。 ④ イベントにおけるスクラップアンドビルドの考えはないか伺う。

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 29 年 2 月 22 日

通告者(議席番号 13 番)

梶原 睦也

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨 (具体的に)
市長	結婚新生活支援事業について	厚労省によれば、2015年の婚姻数は63万5096組となり、戦後最少を更新した。本市の婚姻状況についてはどう分析されているか。 国は結婚しやすい環境づくりとして「結婚新生活支援事業補助金」を交付している。本市でも活用すべきではないか。
市長	手話・筆談マークについて	本市においては「心の架け橋手話言語条例」を制定し、ろう者、難聴者、中途失聴者等が心豊かに暮らすことができる地域社会の実現を目指しているが、その対応のひとつとして、役所や公共施設の窓口に一目でコミュニケーション手段のわかる「手話マーク」、「筆談マーク」を設置してはどうか。
市長	ピロリ菌検査費用助成について	近年、ピロリ菌除菌が積極的に行われるようになり、その効果は目を見張るものがある。本市においてはピロリ菌検査に対する助成事業は早々に実施されているが、さらに充実させるためにも、特定健診にABC検診を組み入れ、検査費用について、助成を行ってはどうか。
市長	鳥獣被害対策実施隊について	国は平成24年度より、鳥獣被害対策実施隊に対し、重点的支援制度を創設しているが、本市における取組はどのようになっているのか伺う。

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 29 年 2 月 22 日

通告者(議席番号 1 番)

生田 健児

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	嬉野市社会文化会館 リバティについて	<p>嬉野市社会文化会館 リバティがオープンして約2年半がたとうとしているが、利用者拡大に向けてこれからの課題について伺う。</p> <p>① 利用拡大に向けてどのような取り組みがなされているか。また、今後の取組について伺う。</p> <p>② 利用者の予約申請等の現状と今後について。</p> <p>③ 貸出機材等利用者サービスの現状と今後について。</p>
市長	高齢者ドライバーの交通事故対策について	<p>高齢者による交通事故が問題になっているが、嬉野市においては、車がないと生活が不便な地域が大変多い。最近の車は自動停止装置を装備したのも増えており、そういった装備の車に買い替える際に補助等考えられないか。</p>
市長	映画やアニメ、漫画の舞台をファンが訪れるいわゆる「聖地巡礼」について	<p>映画やアニメ、漫画の舞台をファンが訪れるいわゆる「聖地巡礼」は日本国内からのみならず海外からのファンも増加しているという。最近では唐津市が人気アニメの舞台になったということで話題になっている。また、鹿島市はタイ映画やドラマのロケ地となり、訪れるタイからの観光客も多い。このような現象について市長の考えを伺う。</p>

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 29 年2月22日

通告者(議席番号 2 番)

宮崎 良平

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨 (具体的に)
市長	うれしの茶交流館について	①すでに建設段階に入っているうれしの茶交流館だが、現在の進捗状況を伺う。 ②運営方法とその収益性と集客するための手段を伺う。
市長	嬉野温泉駅周辺整備について	①現在の進捗状況と今後の事業スケジュールを伺う。 ②嬉野温泉駅周辺まちづくり委員会からの提言書について所感を伺う。 ③FGT 導入、またはフル規格導入によって駅前周辺の構想は変化するか伺う。 ④フル規格に向け今後市としてどのようなアプローチで進めていくのか伺う。
市長	あったかまつり、デザインウィークについて	①弘前市との連携でおこなったイベントであったが所感を伺う。 ②各イベントの来客数、またアンケート調査でのお客様の評価を伺う。 ③予算配分はどのようにされたのか。また今回の事業においての問題と次に向けての課題があれば伺う。

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成29年2月22日

通告者(議席番号 17 番)

山口 要

嬉野市議会議長 様

記

N O . 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	企画・情報全般にわたる諸問題について	<p>1. デザインウィークについて</p> <p>① 委託料については、担当課の考え方は反映されていたか。</p> <p>② 結果を含めて、イベント全般についてどのような感想をもったか。</p> <p>③ 今後に向けての考え方を問う。</p> <p>2. 企業誘致について</p> <p>① その後の動きはどうか。また、今後のターゲットとしてどのような企業を考えているか。</p> <p>② 民間出身のマーケティング専門官を採用する考えはないか。</p> <p>③ 企業誘致ビルの進捗状況はどうか。</p> <p>3. 企業や大学との連携について</p> <p>① 本市における連携はどのような状況か。またどのような形で活用がなされているか。</p> <p>② 鹿児島県長島町は慶応大(SFC)と、また基山町は法政大と協定を結んでいる。本市も、地元大学にこだわらず積極的に取り組むべきではないか。</p> <p>③ 地方銀行との連携についての考え方はどうか。</p> <p>④ 国交省の地方活性化官民ファンド構想について検討はされているか。</p> <p>4. PR動画の活用について</p> <p>① 本市のPR動画の再生回数は、どのような状況か。</p> <p>② 今後、新たなPR動画を作成する考えはないか。</p> <p>③ 別府市は奇抜な動画で話題を集めクラウドファンディングまで発展した。研究してみてはどうか。</p> <p>5. 地域おこし協力隊について</p> <p>① 質問後、先進地の調査はなされたか。</p> <p>② 喫緊の課題であり、今後どう取り組んでいく考えか。</p>

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	観光問題について	<p>6. イベント創出について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 今後においてプロジェクションマッピングを検討する考えはないか。 ② 「湯の町ジャズフェスタ」の開催に向け、民間と共同で取り組んではどうか。 <p>7. 競争戦略について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① これまでに、このことについて検討された経緯があるか。 ② 上記事項を含めて、今後の動きについては、戦略こそがキーポイントになっている。早急に検討してはどうか。 <p>1. 観光客動向について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 昨年における観光客において宿泊・休憩と国内・国外客の状況はどうか。 ② 今後の観光客増に向けての対策は、どのように考えているか。 <p>2. 関係団体との連携について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 各会合を含めて、関係団体の連携はどのような状況か。 ② 施策により反映させるためにも積極的な連携を図る必要があると考えるがどうか。
市長 教育長	健康・福祉問題について	<p>1・幼児の特性問題について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 本市における「小1プロブレム」の状況はどうか。 ② 「自閉症児等スクリーニング」が行われていると思うが本市の検診は、どのような状況か。 ③ 基山町では4歳児を対象に、発達状況を把握する特性検査が始められる。本市でも取り組んではどうか。 <p>2. 健康増進について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 本市では、平成25年度に「健康総合計画」と「食育推進計画」が策定されているが、目標値に向けて、それぞれの達成度はどのような状況か。 ② P(計画)に沿ってD(実行)、C(評価)、A(改善)は行われているか。 ③ 第二次計画が平成29年度で完了する。次期計画についての考え方はどうか。 ④ 大塚製薬は県内20市町に健康増進の協定を呼びかけている。本市での対応はどうしたか。 ⑤ 今後に向けて、「健康寿命延伸都市」の宣言をする考えはないか。

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
<p>市長 教育長</p>	<p>教育問題について</p>	<p>3. 子どもの貧困対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 現状における本市の状況はどうか。 ② 今後においては各年代にわたって切れ目ない継続的な施策と各課横断的な対策が必要となってくるが、どのように取り組んでいく考えか。 <p>4. 手話問題について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 本市の手話の普及状況はどうか。 ② 全日本ろうあ連盟が「手話マーク」と「筆談マーク」を作成している。早急に取り組むべきではないか。 ③ 聴覚障がい者に対して市報の一部を字幕付き手話動画で配信することを検討してはどうか。 <p>1. トイレの洋式化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 本市の普及率はどうか。 ② 和式トイレに対して、子ども達のクレーム等はないか。 ③ 鳥栖市は全トイレを洋式化するという。今後の取り組みについて、どのように考えているか。 <p>2. 自転車通学について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 以前提案をしていたヘルメットの補助については、その後どうなったか。 ② 自転車損害賠償保険への加入を義務化する自治体が増加している中で、保険加入に対して補助する考えはないか。 <p>3. 子供たちの海外研修について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 県内における実施状況はどうか。 ② 未来を担う子ども達が、海外研修を通じて学ぶものは多い。本市でも「ふるさと納税」等を活用して取り組むべきではないか。 <p>4. 図書問題について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 本市における公立図書館や学校図書室での司書配置はどのような状況か。 ② 各学校における平均蔵書数はどうか。 ③ 今後の取り組みについて、どのように考えているか。